



地域のやさしさを版画に

中山小学校・2012年度の卒業生が制作した版画が町に寄贈され、中山温泉・生活想像館に常設展示されることになりました。

(関連記事は14ページに掲載)

広報

大山の恵みを受け継ぎ、
元気な未来を拓くまちづくり

主な内容

みんなでやらいや！まちづくり活動報告	2～3
鳥取大学と連携	4～5
きょういく通信	6～9
うるおい通信	10
人権のつぼ	11
診療所待合室・こころの健康コーナー	12
まちの話題	13～14
加工所が完成しました	15
ストップ！滞納	16～17
お知らせ・人事異動	18～23

だい
せ
ん



みんなでやらいや！

～まちづくり活動報告～(第16回)

まちづくり地区会議の状況

名和地区編

大山町名和地区のまちづくり会議(庄内地区・名和地区・御来屋地区・光徳地区)の話し合いの内容、検討事項などについて報告します。

この4地区とも、地域の交流が少なくなつて寂しくなってきたこと、子どもが少なくなってきたことなど、現状と将来を考え、地域がどうあるべきかについて話し合いを重ねてきました。「交流」がキーワードです。

【まちづくり庄内地区会議】

会長 橋本久行(富長東)

庄内地区運動会を『庄内ふるさと健康まつり』に！

3月末に庄内地区区長会と意見交換会を行いました。内容は、庄内地区運動会についてです。年々参加が少なくなっている現状を打破するためには、運動会の内容を再検討する必要があると考えました。このことは、昨年庄内地区区長会に提案しましたが、時間的な余裕がなく、現状で行うことになってしまいました。

今年度は、検討する時間をつくるために、この時期に区長会との意見交換を行い、まちづくり庄内地区会議の考えを伝えました。意見交換では、「参加したいが高齢化により参加できないので、誰でも参加できるように種

目を考えてもらえば、集落に持ち帰って検討できるので嬉しい」といった声や、「まちづくり委員だけではなく、庄内の各種団体にも声をかけて皆で盛り上げればどうか」など、積極的な意見もあり、これから競技種目や全体の流れを、まちづくり庄内地区会議で検討していきます。

【まちづくり名和地区会議】

会長 真島英雄(梶原)

名和保育所の活用及び名和地区まちづくりアンケート調査を実施！

来年4月に廃園となる、名和保育所の活用について話し合いをしています。梶原にあったお店もなくなり、地域が寂しくなったと感じている方も多く、なんとか元気を取り戻そうと、保育所を活用した取り組みを中心に意見交換をしています。

まちづくり委員さんだけでなく、保育所の活用を検討している女性グループも会議に参加しています。ほかにも保育所の活用を考えている方もあるのではないかと考え、このたび、名和地区の皆さんに、保育所の活用アンケートを行うことを決め、現在、配布・回収をしています。皆さんの考えを参考にし、まちづくり会議で検討をしていきます。



【まちづくり御来屋地区会議】

会長 薩摩 浩(御来屋3区)

3部会で事業実施工程表(スケジュール)を作成！

御来屋地区会議では、定住部会・安全安心なまちづくり部会・世代間交流部会、そして新たに本部会(各部会の調整・組織作りなど)を設け、今年度の事業計画表を作成しました。今後は事業実施に向け、御来屋地区区長会と協議しながら進めていきます。御来屋地区の住民からは、昨年行った炊き出し訓練を継続してほしいとの要望があがっています。

【まちづくり光徳地区会議】

光徳地区レクレーション大会の継続に向けて！

光徳地区会議では、交流部会と防災部会を設け検討をしています。交流部会では、昨年行われたレクレーション大会を継続して行うことを決め、実行委員会を立ち上げて内容の検討をしています。防災部会では、光徳地区の防災意識の高揚を目標に、レクレーション大会を交流部会と協力して行います。

あなたもまちづくり委員になりませんか！

あなたの集落の「まちづくり委員」さんに、声をかけてください。皆さんの提案など、地区会議で検討します。

また、まちづくりの活動に参加したい方はいませんか。地区会議の様子を見ていただくこともできます。ぜひ、積極的な参加をお待ちしています。

「大山町地域活性化支援事業交付金」 を「活用」ください

大山町では集落の活性化のために「地域活性化支援事業交付金」を創設しています。

〈対象となる事業〉

集落、地域及び地域活動団体が創意工夫を凝らし、地域での問題点への対処や活性化・振興を図るために実施される次の事業を対象としています。

① ソフト事業

（事業費の3／4が交付金額となります）

集落の活性化に必要な活動経費（研修会等、イベント・行事などの発展、その他生活環境等の改善のためのシステム作りなど）

② ハード事業

（事業費の1／2が交付金額となります）

原則としてすべての事業が対象です。

なお、他の補助金等も合わせて活用する場合、補助率が1／2から3／10となるか、または対象外となる場合があります。

※本交付金は、ソフト事業のみの実施は可能ですが、ハード事業については、ソフト事業と併せて実施する必要があります。詳しくは下記の〈取り組み事例〉を参考にしてください。

交付金の活用にあたって

Ⅰ はじめに、「集落の健康診断※」又はそれに代わる話し合いを実施してください。

Ⅱ 次に、その場で出された「集落をこうしたい」「そのためにはこれが必要」などの提案を基に事業計画（3年間の計画としてください）を作成したうえ、交付金の申請をおこなってください。

Ⅲ また、交付金受領後は、1ヵ年ごとに「進捗状況報告書」を提出していただく必要があります。

※「集落の健康診断」とは、集落の皆さんで集落の問題・課題を洗い出し、解決策を話し合う会です。会の『司会進行』と『まとめ』をお手伝いします。お気軽にご相談ください。

〈取り組み事例〉

☆新たに花壇を整備し景観をよくするとともに、以前行われていた集落での祭りを復活させ、世代間交流を図る

☆学校跡地を利用して高齢者の居場所を確保することから、支えあい、助け合いを通じて安心できる地域づくりを進める
☆集落でのホームページ作成、敬老会実施などから集落内の交流促進を図り、そのために集会所と広場の整備を行う

◆問い合わせ先

企画情報課・未来づくり戦略室

☎ 0859・54・5202

対象となる「地域振興事業」：集落、地域（複数の集落）、地域活動団体単位で行う事業

「大山町地域活性化支援事業」の概要

事業区分	交付率	交付金の下限額・上限額
①ソフト事業	3/4	1事業当たり 3か年で10万円以上60万円以下
②ハード事業 (併せて①ソフト事業を実施してください)	1/2	1事業当たり 10万円以上1,000万円以下
	他の補助事業等を活用する場合 3/10	1事業当たり 100万円以上300万円以下

鳥取大学と連携(6)

研修報告

鳥取大学は「知と実践の融合」を教育・研究理念に掲げています。また、地域への知識等の提供を積極的に行っており、教育・研究・地域貢献の3つの分野で、まさに鳥取県の知の拠点となっています。学生数は4学部とそれぞれの大学で約6,000人、教職員数は約2,000人です。大山町の皆さまには医学部附属病院がなじみ深いと思いますが、町との連携事業は医学部・工学部・農学部それから地域学部と全学部で実施しています。

さて、私は鳥取大学で研究・国際協力部 社会貢献課に勤務しています。私と同じように、日南町・琴浦町・南部町さらには鳥取県・鳥取銀行からも派遣職員がおり、日々情報交換をしながら仕事をしています。私の主な担当業務は、大山町との連携事業の調整実施、各種研究会の事務局、県機関等との連携事業等です。大山町が深く関わっている研究会活動について紹介したいと思います。



鳥取大学で派遣研修をしている金田啓介です。大学に派遣研修になり一年が経ちました。鳥取大学の紹介や大学で勤務した感想などをお知らせします。

「とっとり防災・危機管理研究会」

(会長：大学院工学研究科 松原雄平教授)

この研究会は、大学教員だけではなく鳥取県危機管理局や市町村等が参加する研究会で、津波、地震、洪水等あらゆる災害に関する研究をし、その成果を地域の防災・危機管理に役立てるために設けられた研究会です。年に4回定例研究会を開催し、各分野の情報共有を図っています。また、平成24年度は定例研究会以外に、東日本大震災後の復興視察や研究会活動を広く周知する『防災フォーラム』を実施しました。

宮城県への復興視察では、被災地の現在の状況を知るとともに名取市の復興まちづくり計画について学ぶことができました。また、防災フォーラムでは大山町の津波対策の取り組みについて発表する機会をいただきました。平成25年度も「とっとり防災・危機管理研究会」と連携し、津波対策等を実施します。

「鳥取大学持続的過疎社会形成研究プロジェクト」

(研究代表：大学院工学研究科 谷本圭志教授)

このプロジェクトは全学横断の研究会です。大山町でもまちづくり・過疎化・少子高齢化等の問題は重要度の高い行政課題だと考えています。町では『まちづくり地区会議』を各地区に設置し地域の活性化を図っています。

広報だいせん4月号3ページで赤井久宣参事が、大山町での勤務の感想を述べられていましたが、赤井参事が感じられた課題について研究しているのがまさしく本研究会です。「避けることのできない過疎化、少子高齢化等を受け入れ、今ある地域をどのように継続させていくことができるか」を研究しています。平成24年には、これまでの研究成果を「鳥取発！過疎地域の戦略」と題して出版したところ、首都圏でも注目されています。

大学では公式な場、非公式な場を問わず教員の方と話をする機会が多々あります。鳥取大学の教員の多くは、地域のために何か貢献したいと考えておられます。教員との交流の中で、大山町の活性化につながるようなことがあれば、連携して事業化していきたいと考えています。

独立事業 高齢者の歩行補助手段に関するニーズ調査

<報告者>

大学院工学研究科 谷本圭志教授

(要約と今後)

電動シニアカーのニーズ調査を行いました。大学生が各戸を訪問し、アンケートの聞き取りをしました。電動シニアカーは高齢になって、足など身体が弱ってきた時の乗り物として有効ではないかと想像していましたが、調査の結果、「高齢になってから使用したい」という意見が少なかったのは意外でした。行政の思惑とは違う結果になりましたが、実態がわかりました。この調査結果は、今後の交通政策に活かすことができると考えています。

地域貢献支援事業 大山ツーリズム

<報告者>

地域学部地域政策学科

馬場 芳准教授

(要約と今後)

大山を中心とした観光地を、学生が体験し、感じたことなどワークショップを行って、観光地の検証を行いました。その後さらにワークショップを重ね、「若者の目線から見て足りないもの」の提案がありました。

その提案をもとに、町ではツイッター・フェイスブックで観光情報の発信を始めました。

地域貢献支援事業 大山北麓の水循環性に関する基礎調査

<報告者>

大学院工学研究科 梶川勇樹助教

野口竜也助教

(要約)

大山の阿弥陀川水系を調査された結果について報告がありました。この事業の目的は、大山の地下水量を推測することです。大山の降水量と阿弥陀川に流れる水量と湧水を調査することで地下水量が推測できます。ただ、阿弥陀川水系から水田への取水・排水が複雑なため、正確な水量が測定できないということですが、地盤調査などから、地下水の滞留の可能性があるということでした。

大山町 鳥取大学 連携事業報告会

3月22日(金)

大山町では、平成24年度から鳥取大学へ職員を派遣し、町のさまざまな課題について、大学の協力を得て解決に向けて進んでいます。このたび、その中から、いくつかの事業について報告をしていただきました。



▲報告する谷本教授



▲聞き取り調査で、町内を回る学生たち

共同研究 大山町津波対策事業について

<報告者>

大学院工学研究科 黒岩正光准教授

(要約と今後)

津波の発生と到達について報告がありました。津波シミュレーションでは、大山町で最大7mの津波が予想されています。そのため、24年度に津波に対する避難の目安となる海拔表示を沿岸集落の公民館などに表示しました。また、津波についての小地域でのワークショップを行い、避難ルートの確認等の25年度実施について検討しています。

家庭学習で、

学力はさらに伸びる！

大山町版 家庭学習の手引きを作成しました

本年度4月に、大山町内の全児童・生徒へ、大山町版「家庭学習の手引き」を配布しました。

この手引きは、昨年度、各小中学校（大山町教育振興会）から作成委員を選出し、教育委員会事務局、教育研究所と連携し作成したものです。

平成19年度から全国学力・学習状況調査が実施されていますが、生活習慣や学習環境等に関する質問紙と教科に関する調査の平均正答率を分

析すると、「家で学校の宿題をする」、「家で授業の復習をする」、「家で授業の予習をする」、「学校に行く前に持ち物を確認する」と回答した児童・生徒は、学力調査の正答率も高い傾向にあります。このことから、家庭での学習習慣

の定着が、学力向上に大きくつながっていると言えます。

各学年の学習内容と方法を具体的に書いています。また、他のページにはノートのまとめ方も載せています。家庭学習をする際の参考にしてください。



家庭学習の内容と方法

国語

- ことばや文のいみを考えながら、「声の大きさ」や「声の高さ」、「読む速さ」に気をつけて、音読を毎日がんばろう。
- かん字は、教科書やかん字ドリルを手本にして、「とめ」「はね」「はらい」「むつじゅん」に気をつけて、かん字ノートにくりかえし練習しよう。
- 意味のわからない言葉があるときは、辞書や辞書で調べよう。調べた言葉に、しるしやふせんをつけるなどくふうしよう。
- 国語や国語の原典について、教科書を見てノートにまとめよう。
- 学習したかん字や国語を使い、日記を書こう。
- ローマ字について、教科書を読んだりノートに書いて練習しよう。

社会

- 地図や写真、地図、グラフにも気をつけて、教科書をくりかえし読もう。
- 教科書に出てくる「地図」や「公共施設」などの大切な言葉を、ノートに書き出しておぼえよう。
- 地図記号や八方位は教科書や地図を見て、ノートに書いておぼえよう。
- 授業中に先生が「〇〇についてお家の人に聞いてみましょう。」などと言われたときには、進んで調べよう。

算数

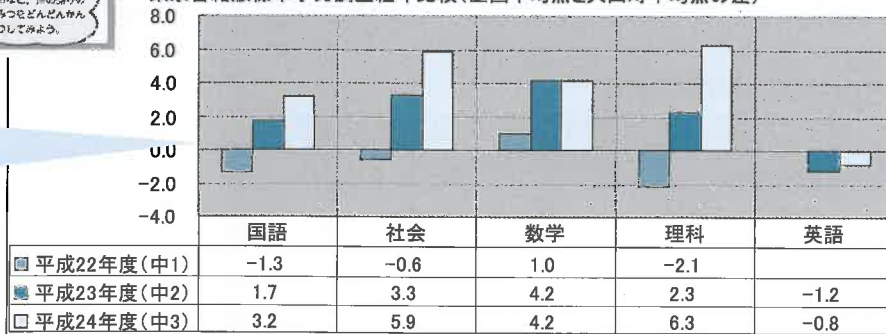
- 算盤やあまりのあるわり算などの計算は、目標の時間をきめて、時間内にできるようにくりかえしノートにしよう。
- 家庭学習用のノートに、自分で問題を作ってといてみよう。
- 図形の学習は、三角定規やコンパスなどの用具を使って、ていねいにかこう。

理科

- 絵や写真、表、グラフにも気をつけて、教科書をくりかえし読もう。
- 教科書の「学習をまとめよう」のページを見て、かんさつのしかたや新しく学習した言葉をノートに文や図でまとめよう。

全国平均点を0として、大山町の平均点との差をグラフ化したものだよ。年々学力が上がっている！

東京書籍版標準学力調査経年比較(全国平均点と大山町平均点の差)



継続した

取り組みを！

上のグラフからも読み取れるように、平成22年度に中学校1年生だった生徒が、2年生・3年生と進級するにつれてほとんどの教科で全国平均点を上回ってきています。小・中学校を含めて、各学年・各教科でばらつきはあるものの大山町の児童・生徒の学力は、この数年間で確実に向上しています。

さらに、学習内容を定着し、学力を伸ばすために、学校で児童・生徒の学力向上に取り組んでいくと同時に、学校と家庭が連携することが大切です。

この「家庭学習の手引き」は、大山町の学力・学習状況調査の結果や児童・生徒の実態を踏まえて、家庭学習の具体的な進め方についてまとめていますので、子どもたちと一緒にご覧いただき、家庭学習の手助けとしてご活用ください。



野田の暦応二年宝篋印塔
のだ りやくおう ほうきやういんとう

大山町野田の大江清司家の墓地内にある宝篋印塔は、基礎部のみが残されたものですが、刻まれた銘文から暦応二年（一三三九）四月の制作であることが知られます。年号が刻まれた石塔としては、現在のところ県内で二番目に古いものです。

銘文中に五人の僧侶の名があり、その僧名から時宗僧か時宗信徒の可能性が高く、戦乱に巻き込まれて亡くなった四人の時宗衆徒のために、僧の蓮阿が勧進建立した供養塔と考えられます。

南北朝の戦乱期に時宗が地方で展開していく過程が読み取れ、その頃の当地域における地域史を知る手掛かりとして貴重です。



下甲北出口の赤碕塔
しもぎただぐち あかさきとう

大山町下甲の小谷博貞さんの屋敷地の一面にある石塔は、宝篋印塔の塔身部分が方形ではなく、宝塔の円筒形をした折衷形式をとる「赤碕塔」と呼ばれるものです。琴浦町赤碕の花見瀾西塔（県指定保護文化財）が代表的で、赤碕谷地域を中心に、倉吉市付近に類例が知られる地方色の強い石塔様式です。下甲のものは分布圏域の最西端に位置し、赤碕塔形式のものとしては、最も新しい時期のものと考えられる資料として、当地域の中世社会の動向をひもとくうえで貴重です。

町指定文化財

4件 誕生!!

3月25日開催の教育委員会において、町文化財保護審議会答申に基づき、町指定保護有形文化財の新規指定が決定され、4件の町指定文化財が誕生しましたので紹介します。

大山道の立石道標
だいせんみち たていし

伯耆国八橋郡方面から羽田井村を経由して大山寺へ参詣する大山道も、厚心の信者や牛馬市へ向かう人々が行き交いました。この参道から山岳霊場の船上山へ参詣する道が分岐する地点（大山町羽田井字退休寺原）に建てられたのが立石道標です。元禄十四年（一七〇一）四月の建立で、紀年銘をもつ道標では現在県内最古です。

庶民の巡礼などが一般化し始めた元禄期頃の、人々の信仰のありようや、交通の状況を知るうえで貴重な資料です。



汗入郡札版木
あせりごおりふたはんぎ

江戸時代中期以降、一国や一郡規模で観音霊場などを設け、これを巡礼してご利益を得ることが盛んになりました。汗入郡札は伯耆国汗入郡内に観音霊場三十三カ所を選定して札所巡りとしたものです。その創設時に、創設者、ご詠歌選者、各札所とその本尊及びご詠歌を浮彫りした版木が作られており、その版木が長田自治会で保管されています。

この版木から、汗入郡札の創設が元禄十五年（一七〇二年）一月七日のことと知られます。各地で巡礼が盛んになり始めた頃の当地域の信仰の様子を物語る貴重な資料です。



名和地区の保育所再編方針が決定!!

名和地区の保育所再編の方針が決定しました。決定された方針は、

拠点保育所のほか、庄内保育所を残す。

ただし、集団活動ができないほど少人数では保育の効果が望めない
ので、園児数が概ね30人以上という共通認識を持って緩やかに一園
にしていく。

なお、園児数が減少した場合等については、その都度協議するもの
とする。

というものです。

名和地区の保育所再編の方針については、昨年の12月の教育委員会で方
針が示され、広報だいせん（平成25年2月号）、町ホームページ等により広
く住民の皆さんのご意見を募集しました。その結果を受けて、3月の定例教
育委員会で最終決定されたものです。

ご功績を称えます！

日本スポーツ少年団表彰

3月23日に鳥取市で、日本
スポーツ少年団の顕彰事業及
び創立50周年を記念して表彰
伝達式が行われ、次の個人及
び団体が表彰を受けられまし
た。

大山町剣道スポーツ少年団

門脇 美佐子さん



▲受賞おめでとうございます

9名、団結成以来20年以上に
わたり活動を継続している優
秀団」として、10団体が表彰
を受けられました。

今後本町のスポーツ少年
団育成にご尽力いただくとと
もに、各団のより一層の活躍
を期待しています。

※このたび受賞された指導
者、団体は次のとおりです。

日本スポーツ少年団顕彰事業
(表彰指導登録者)

・門脇 美佐子さん

(大山町剣道スポーツ少年団)

日本スポーツ少年団創立50周
年記念事業表彰

(功労者)

(大山町剣道スポーツ少年団)

・小村 昭二さん

・原田 秀樹さん

・門脇 美佐子さん

・徳永 貴さん

・松田 一さん

(大山サッカークラブ)

スポーツ少年団)

・清郷 雅秋さん

(大山ジュニアバレーボール
クラブスポーツ少年団)

・竹口 啓二さん

・赤川 賢一さん

(大山小スポーツ少年団野球部)

山根 義広さん

(大山町柔道スポーツ少年団)

・圓岡 政春さん

(優秀団)

・大山町剣道スポーツ少年団

・名和野球スポーツ少年団

・大山西小スポーツ少年団

・大山小スポーツ少年団

・中山スポーツ少年団野球部

・大山ジュニアバレーボール

クラブスポーツ少年団

・大山西バドミントン

・赤松バドミントン

・大山サッカークラブ

・大山町柔道スポーツ少年団

・大山町剣道スポーツ少年団

・大山町サッカークラブ

・大山町柔道スポーツ少年団

・大山町剣道スポーツ少年団

・大山町柔道スポーツ少年団



大山学講座

第1回 「大山の自然」 ～春の自然観察会～

～「大山学」とは?～

自分の住む地域の歴史や文化、産業、自然を見つめ直し、地域の魅力や可能性を発掘する講座です。平成25年度は、全6回開講予定です。



毎年好評の自然観察会。今回は宝珠の大ブナに出会うコースです。

自然豊かな美しい大山を植物の解説を聞きながら散策し、新緑を満喫しましょう。

解説は、大山自然観察会指導員の鷲見寛幸さんです。

- ◆日時 6月8日(土) 9時～12時
- ◆集合場所 大山豪円山キャンプ場駐車場
(9時までに受付をすませてください)
- ◆申込締切 5月22日(水)【定員25人】
定員になり次第締め切ります。

◆その他

- ①少雨決行(中止の場合はご連絡します)
- ②当日は山歩きができる服装でお越しください
- ③名和公民館から集合場所まで送迎します。希望される方は申込みの際にお申してください。(8時30分発)

◆申込み・問い合わせ先

大山公民館 ☎0859-53-3003

※第2回目以降の期日・内容は、決定しだい「広報だいせん」でお知らせします。

今年も名和マラソンフェスタが開催されます。ゲストランナーに2010年びわ湖毎日マラソンで日本人トップとなる2位に入賞された旭化成陸上部の佐藤智之さんをお迎えし、県内外から多くの選手が参加されます。

当日は10時30分に競技がスタートしますので、選手の皆さんにあたたかいご声援をお願いします。

また、会場周辺やコースでは混雑が予想されますので、ご注意ください。

名和マラソンフェスタ2013

5月19日(日)に開催!



※参加受付は終了しました。大会当日の参加申込みは受け付けておりませんのでご注意ください。



応援よろしく
おねがいします!

教科書展示会のお知らせ

お知らせ

小・中・高等学校並びに特別支援学校で使用する教科書見本の展示会を県内10か所の会場で開催します。この展示会は、教育関係者や保護者をはじめとする県民のみなさんに、広く教科書の内容について公開し、子どもたちが使用する教科書について関心や理解を深めていただくために行うものです。

◆展示会場(県内10か所)

鳥取市立中央図書館、八頭町立郡家図書館、智頭町立智頭図書館、倉吉市図書館、琴浦町図書館、西部総合事務所、境港市民図書館、大山町立図書館、日野町図書館、鳥取県教育センター

◆展示期間

6月7日(金)

～7月4日(木)

展示期間などが会場によって異なりますので、各会場に直接ご確認ください。

◆問い合わせ先

県教育委員会小中学校課
☎0857-26-7512

祝日開館
します

図書館（本館）
5月3日（金）・4日（土）・5日（日）
9:00～17:00

図書館は、平成25年度も町民の方の 「本のある暮らし」を応援します

5月3・4・5日の祝日、図書館（本館）は開館いたします。
一人でゆったりと、友だちや家族と仲よく、館内の閲覧コーナーや雑誌コーナーで
過ごしてみたいかがでしょう。

みなさまのご来館をお待ちしています。



◀ 閲覧コーナー



▶ 雑誌コーナー

職員おすすめの本

子どもが変わる『育てことば』
辰巳渚 著 新学社 発行



子育てに悩む親に向けてのメッセージ満載の本です。親として子どもの背中を押すための基本的な心構えが、わかりやすく書かれています。

子どもたちに向けての「わたしがおとなになったら」（毎日新聞社）や「家を出る日のために」（理論社）などの本で、自立をすすめるための手立てを書いた辰巳さん。大人の温かい言葉が、いかに子どもに必要なかという、ぶれない意見に惹かれます。（ふ）

図書 のご案内

一般・文学

- ★正義のセ/ 阿川佐和子
- ★還れぬ家/ 佐伯一麦
- ★心配しないで、モンスター/ 平安寿子
- ★ツリー上下/ 高橋克彦
- ★執着/ 堂場瞬一
- ★玉磨き/ 三崎亜記
- ★桜ほうさら/ 宮部みゆき
- ★パン屋を襲う/ 村上春樹
- ★透明な人参/ 莫言
- ★名も無き世界のエンドロール/ 行成薫
- ★憤死/ 綿矢りさ

その他

- ★司書はひそかに魔女になる/ 大島真理
- ★イスラムとは何か。/ ペン編集部
- ★金融緩和で日本は破綻する/ 野口悠紀雄
- ★子宮を温める健康法/ 若杉友子
- ★塩分一日6gの健康献立/ 女子栄養大学栄養クリニック
- ★何のために生まれてきたの？/ やなせたかし

児童書・絵本

- ★クモの巣図鑑/ 新海明
- ★テントウムシのいちねん/ 澤口たまみ
- ★ねことテルと王女さま/ レナード・ワイズガード
- ★じゃんけんのすきな女の子/ 松岡享子

中山千夏さんが講演 大山町人権講演会

3月17日(日)、講師に中山千夏さんをお招きし、「大山町人権講演会」を保健福祉センターなわで行いました。今回は、この概要を報告します。

「人権の舟」

講師の中山千夏さんは、8歳で舞台デビューされ、「名子役」時代を経て、70年代に入るとライターとなり、女性解放運動や人権社会運動家としても注目されました。このころの体験を通して、自分なりに人権についての考え方を確立されていったそうです。

現在は作家活動に専念されていて、まず最初に、ご自身の作品の中の一冊「友だちのつくり方」をもとに話をされました。この本は幸せの関係を構築する大人のトレーニングのために書かれているという本で、『人間はみな平等』ということを強調されました。

また、フランス国旗が自由、平等、博愛を示していることや世界人権宣言の第1条で『人間は生まれながらにして自由であり平等である』と規定し、人間としての尊厳、人間としての権利をうたっていることを話されました。日本においては、現憲法で国民の権利をうたっています。しかし、在日外国

人の人にとつては権利の保障はなく、そういう意味からしてもまだまだ弱い憲法であると述べられました。

今回の講演のタイトルは「人権の舟」です。中山さんは、『私たち人間は、大切な命と暮らしを乗せた舟に乗っている。その舟に乗って進む』という意味を演題に込めたと説明され、「人権社会とはお互いを大切にする事」「人間らしく生きること」について言及されました。

最後に、原発のことについて触られました。原発は作ったことがミスであり、人権侵害の政策であるので、原発はやめたいということを強調されました。これからは再生可能エネルギーの開発をし、特に小水力発電が一番であることを熱く語られました。

やわらかな口調ながら、歯切れよく人権についてのメッセージを伝えられ、心にしみこむ講演会でした。

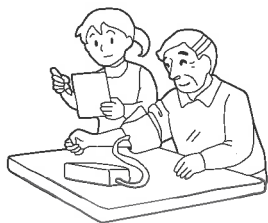


▲講演会に、町内外から約100人が参加しました。

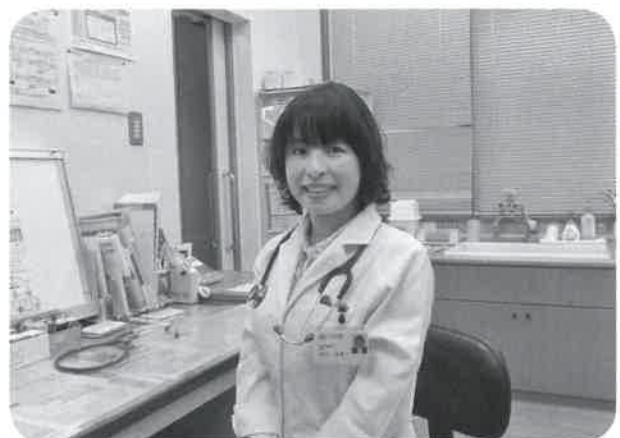
よろしくお願いします！

名和診療所所長に

紙本美菜子医師



2年間お世話になった藤田良介所長に代わって、新しく紙本美菜子医師(30)が名和診療所所長となりました。紙本所長は大山町出身で、ご主人と5か月になる子どもさんと3人暮らしです。また趣味はカラオケだそうです。



▲優しい笑顔の紙本美菜子医師

名和診療所勤務前は、日南病院で勤務されていました。名和診療所所長として抱負をお聞きしたところ、「地元出身なので、この診療所で皆さんと出会えるのをうれしく思います。皆さんの健康づくりのお役に立ちたいです」と答えてくださいました。これからどうぞ、よろしくお願いします。

診療所待合室

腸内細菌と免疫力

大山口診療所

久野 宣年

一人の人間の全ての細胞の数は約60兆個と言われています。一方、腸内細菌の数は一人あたり120〜180兆個もあります。初めてこの数字を知った時は言葉を失いました。人間のすべての細胞の、数倍の数の腸内細菌によって、私たちの生命は維持されているようです。

腸内細菌には主にビフィズス菌などのいわゆる善玉菌と大腸菌、ウェルシュ菌などの悪玉菌があります。乳幼児期の腸内細菌は90%以上がビフィズス菌で、年齢とともに悪玉菌が増えてきます。善玉菌の代表である乳酸菌（ビフィズス菌など）は腸の中を酸性にします。多くの有害な菌は酸性状態では生存できないので乳酸菌は外界の有害物から腸を守っています。

またビフィズス菌には免疫力を増強する物質が含まれていることがわかっています。悪玉菌である大腸菌もビタミンを合成したり、さらに有害な菌が大腸で繁殖するのを防いだりする働きがあります。人間の免疫力のほとんど



は腸と腸内細菌の働きによって作り出されています。少々不潔なものを食べても、またコレラやO・157大腸菌など強毒菌が腸内に入っても普通は病気になりません。それは、多くの常在菌が私たちの腸を守っているからです。

毎日排泄する便の約半分は、腸内細菌です。便が小さく、少ないのは腸内細菌が減っていることになります。便の量が少ないと免疫力が低下しアトピーや喘息になりやすいといわれています。腸の善玉菌を増やすにはヨーグルトや納豆、味噌などの発酵食品がお勧めです。イモや野菜などの食物繊維も、腸内を掃除して便の量を増やし、有害物質を吸着して体外へ出してくれます。

腸内細菌は私たちの免疫力を高め、腸の栄養吸収を助けています。便となって排泄され、なおかつ嫌がられる腸内細菌は、実は最も身近なパートナーであり、本当は感謝すべき分身でもあるのです。

や

休むこと それはとっても 大切ね

(投稿してくださった方 井上 浩行さん)



(イラスト)
長谷川由美さん

「こころの健康カルタ」の利用について

日々の暮らしの中で大事にしたい言葉や行動が読み札になっています。心の健康づくりの一環として、このカルタを保健課で貸し出しています。また、こころの健康カルタ普及員による普及活動もおこなっています。各種会合、地域の行事に活用してみませんか？

＜心の健康カルタ、心の健康相談
についての問い合わせ先＞
保健課 ☎0859-54-5206

うつかもしれないと思ったら。。。

うつは、休養と薬物療法を中心とした治療によって回復します。

早期に治療を開始すると回復も早くなります。

うつが疑われたら早めに対応しましょう。

＜うつ病の治療のひとつ＞

- ・周囲に遠慮せず、休養をとみましょう
- ・周りは休養をすすめてみましょう。
- ・仕事や家事の量を調整して十分に休養をとることは、治療の一環です。

保健同人社「こころのSOSに気づいたら」

こころの健康カルタ…心の健康について正しい知識を持っていたら、より健康な町になることを願って作成しました。

こころの健康コーナー

こころの健康に関連する内容を掲載します。



全国大会に出場しました!

大山町剣道 スポーツ少年団



昨年10月の県予選会で優勝し、鳥取県代表として3月25日から27日の3日間、佐賀県で開催された「第35回全国スポーツ少年団剣道交流大会」に出場しました。

小学生団体は、富山県、佐賀県チームと、中学生男子個人戦は、北海道、石川県の選手と剣を交えました。また、大会初日には、交歓交流会が開かれ、全国の団員と交流を深めました。



▶全国を経験した選手たち
(佐賀県総合体育館)

▶協力しながら放水



予期せぬ火災に備えて 塩津で消火訓練



3月3日(日)、塩津(高見昇治区長)で消火栓操法訓練が行われました。指導したのは大山町消防団第二分団(井上潤一分団長)です。

昼間の時間帯に自宅にいる人が消火栓を使い、火災の初期消火を行うことができるように、塩津では毎年消火訓練をしています。

参加したみなさんは、ホースの連結方法や延ばし方、水の出し方など一連の動作を消防団から指導を受けながら学びました。

集落内の防災意識を高めることや、いつ起こるかわからない火災に備えて、塩津では今後も訓練を継続していく予定です。

全国植樹祭を 花文字でPR!



▲「祝 全国植樹祭」の文字が描かれました



▲平井知事と遠藤さん(右)

遠藤光則さん(大塚)所有の田んぼに、菜の花で「祝 全国植樹祭」の文字が浮かびあがりました。

花は3月初旬から咲き始め、通りがかった人はもちろん、JRの車窓からも見えたため、あちこちから問い合わせがありました。

遠藤さんは「周囲に除草剤をまくなど、花文字がはつきり見えるように工夫した。自分なりに満足いくものででき、みなさんにも喜んでもらえてうれしい」と話されました。

また、3月30日(土)には、平井伸治鳥取県知事も来訪され、遠藤さんに感謝状と「美鳥(みどり)の大使」認定証が手渡されました。

豪雪の記憶を寄贈します

中山小・卒業記念制作版画

2010年の大みそかから

県西部を襲った豪雪。国道9号の琴浦―大山町区間で約1,000台の車が、最長42時間間立ち往生しました。災難に見舞われたドライバーらに、温かい食事を提供したり、公民館を開放したりするなど、沿線住民が自発的に行った豪雪の中の心あたたまるエピソードを忘れまいと、中山小学校2012年度の卒業生48人(現在中学1年生)が、卒業記念に版画として制作しました。

作品は畳一畳分ほどの大きさ。立ち往生した車をみんなで押し出す様子や、豪雪での出来事を当時の6年生が劇で披露している様子などを題材にし、3か月かけて完成させました。

版画は、中山温泉・生活想像館に常設展示されることになり、4月9日(火)に寄贈を記念して除幕式が行われました。除幕式には、11年度・

◀版画をぜひご覧ください



12年度の中山小学校卒業生、保護者など約150人が出席。中山地区人権同和教育推進協議会会長の金田吉人さんが「この作品には、地域のやさしさがぎゅっと詰まっている。地域にとって、すばらしい宝物になる」と謝辞を述べられました。

テメキュラ市から 中学生が 4年ぶりの 訪問

3月24日から4月1日の9日間、姉妹都市交流を行って

いる米国・テメキュラ市から、中学生と高校生の訪問団5名が、大山町を訪れました。滞在中は、町内の家庭にホームステイし、日本の生活や文化を体験しました。日本の家族と一緒に生活することで、たくさん

の日本語に触れることができ



▲スポーツは交流を深める近道です。(大山中学校体育館)

終わる頃には、来日したときよりもさらに日本語を覚えることができたようです。

また、スポーツ交流は言葉が通じなくても一緒に楽しむことができます。スポーツ交流をしたあとの写真は、本当に楽しそうないい笑顔があふれていました。

スポーツ交流の日は、ホストファミリーが作ってくれたお弁当で昼食。中学校のランチルームでお弁当を楽しみま

した。日本の学校生活の雰囲気を感じてもらえたと思います。

これからも交流を続けて、お互いの理解を深めていきます。



▲いろいろなお弁当があって、とても楽しそうでした。



▲マルガリータミドルスクールから各中学校にアートが贈られました。

逢坂農産物処理加工所が完成しました！

保育所統合により空き施設となった旧逢坂保育所を活用した、農産物処理加工所がこのほど完成しました。この加工所の完成に併せて、大山町が4業種の営業許可を取得することにより、これまで町内で商品化が難しかった農林水産物の加工品製造・販売が可能となります。また、利用の条件を満たせば、どなたでも利用することができます。

今回の工事では、旧保育所給食室を製造室（調理室）に、沐浴室・乳児室を放冷室（詰合室）にそれぞれ改修し、営業施設として他の空きスペースと区別するためにパーテーションを設置し、加工所としての区画を確保しています。



加工所外観



加工所入口

営業許可の種類

- 飲食店営業（仕出し・弁当など）
- 菓子製造業（笹巻き餅など）
- 食用油脂製造業（ラー油など）
- そうざい製造業（煮物・揚げ物など）

使用料

加工品製造・調理において、1品目、1回につき520円。



製造室（調理室）



放冷室（詰合室）

販売を目的として加工所を利用できる者の条件

町内に在住する者の団体で、加工所の利用時に食品衛生責任者を1名以上配置し、衛生管理と品質管理に責任と誠意をもって取り組める団体であること。また、許可を必要としない品目であっても販売を目的とする場合は、加工所の適切な利用と衛生管理に配慮するため、大山町逢坂農産物処理加工所利用要領に基づき、町への事前の利用許可登録申請が必要です（販売目的でなければ、利用許可登録申請は必要ありません）。

加工所所在地

大山町住吉920番地（旧逢坂保育所 内）

利用申請及び予約等の連絡先

大山町中山農業者トレーニングセンター事務局
（大山町下甲1022番地5）

☎0858-58-3967

※加工所の施設管理は、㈱チュウブに委託しています。

○加工所の利用に関する問い合わせ先

観光商工課 ☎0859-53-3110

税金や保険料は私たちの暮らしを支える大切な財源です

町税等は、道路や公園、学校などの生活環境の整備や保険医療、福祉の整備充実などに活用され、住みよい暮らしやまちづくりのために重要な役割を果たしています。

平成25年度 納期カレンダー

税 目 \ 納期限	4月 30日	5月 31日	7月 1日	7月 31日	9月 2日	10月 31日	12月 25日	1月 31日	2月 28日
軽自動車税	全期								
町県民税			1期		2期	3期		4期	
固定資産税		1期		2期			3期		4期
国民健康保険税			1期		2期	3期		4期	
介護保険料			1期		2期	3期		4期	
後期高齢者保険料				1期	2期	3期		4期	

便利・安心・確実な
口座振替！

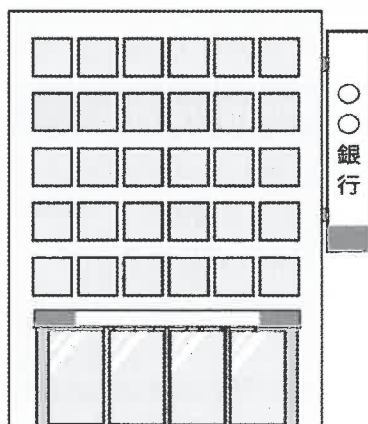
税金や保険料を預貯金口座から自動的に納める口座振替納付は、安全で確実で手間もかかりません。また、役場や金融機関へ出向く必要がありません。

簡単な手続き

納付書・預金通帳・印鑑（通帳の届出印）を持参のうえ、各金融機関か役場税務課または各支所総合窓口で手続きをしてください。

取扱金融機関

鳥取銀行、山陰合同銀行、鳥取西部農業協同組合、米子信用金庫、鳥取県信用漁業協同組合、ゆうちょ銀行または郵便局です。



期限までに必ず納付を！
延滞金に加算されます。

町税等は納期限までに必ず納付してください。納期限までに納付されなかった場合、督促状が發送され督促手数料80円が加算されます。

また、納付期限までに納めた方との公平性を保つために、年14・6%の割合（※滞納した税金1万円について1日当たり4円）で延滞金に加算されます。これは、銀行でお金を借りるより、はるかに高い率です。

ストップ！滞納

町税の滞納は、町の財政を圧迫し、住民サービスに支障をきたすことにもなりかねません。そして何よりも納期限内までに税金をきちんと納付していただいている大多数の納税者の方との公平性を欠くこととなります。

町税等の滞納が続くと…

①財産調査を行います。

【預金調査】

どこの銀行に口座があるか調べます。

【給与照会】

勤務先に対して給料の照会を行います。

【不動産調査】

不動産の登記簿を調べます。

②発見した財産の差押え

調査の結果、財産の所有が判明した場合には差押えを行います。

【預金差押】

預金の差押えを行い滞納している税金に充てます。

【給料差押】

勤務先に対して給料から強制天引きを行います。

【家宅搜索】

居宅などに保有している動産等を差押えます。



悪質な滞納者には
タイヤロックを行います。

再三の納税催告にも応じない滞納者に対し、自動車・オートバイ等を差押え、運行できないようタイヤロックを装着します。

タイヤロックを装着した後にも納税されない場合は、自動車・オートバイ等を引き上げ、公売による売却を行うこととなります。

納税が困難なときは、
必ず相談してください。

何らかの理由で町税を納期限までに納めることができないときは、そのまま放置しないで税務課までご相談ください。

不幸にして火災・風水害などの災害や盗難にあわれたり、生活扶助を受けられるなど特別な事情がある場合には、その事情に応じて、税金を減らしたり、納める時期を遅らせたリ、分割して納められるようになる制度があります。



◆問い合わせ先

税務課

☎ 0859-545208

健診診査及び各種がん検診

4月下旬から5月上旬にかけて、健診（検診）関係書類を保健推進員さんを通じてお届けします。健診受診の際に必要な書類ですので、大事に保管しておいてください。

変更になったこと

- * 人間ドックの申込みをされた方には「人間ドック受診券」も一緒に送付します。書類が届いてから**8月末までにご希望の医療機関に直接ご予約ください。**（※博愛病院は7月から申込み受付を開始します）
- * 6月から始まる**集団健診のセット健診（検診）はすべて予約が必要となりました。**1週間前までに保健課へご連絡ください。（※町内を巡回する肺がん、大腸がん検診は予約不要です）
- * 昨年度から大腸がん検診は、1日1本ずつ2日間で2本の検体を取る方法になっています。

その他

- * 対象になる方に無料クーポン券を5月中に送付する予定です。
- * 脳ドックの対象になる方に5月中に案内を送付します。多数申込みがあった場合は、抽選となりますのでご了承ください。



通知	検診種類	対象年齢
無料クーポン	大腸がん検診	今年度中（平成25年4月1日～平成26年3月31日の間）に41歳、46歳、51歳、56歳、61歳になる方
	肝炎ウイルス検査	
	乳がん検診	
	子宮がん検診	今年度中に21歳、26歳、31歳、36歳、41歳になる方
案内	脳ドック	今年度中に50歳、55歳、60歳、65歳、70歳になる方

◆問い合わせ先 保健課 ☎0859-54-5206

『はるかの窓口』を「存じですか？

住み慣れた自宅で家族に看取られたいと多くの方は望んでいても、さまざまな不安から病院で最期を迎える方が多いのが現状です。

大山町では、そのような方の希望をかなえるために「はるかの窓口」を設けています。

在宅での看取りを希望する場合

希望する場合

本人と家族が希望される場合、まず「主治医」や「はるかの窓口」に「相談ください。お話をしたうえで、希望される場合は、「はるかの窓口」に登録をしていただきます。なお、「はるかの窓口」に登録できるのは、主治医が町内である場合に限ります。終末期になると主治医が、「はるかの窓口」に終末期になったことを連絡します。「はるかの窓口」は、看取りの協力医に病状などの情報を知らせます。

実際に自宅で看取りが行われる場合

行われる場合

主治医が不在の時に看取りの協力医に自宅での看取り（看取りの診察依頼は、呼吸停止をした時になります）をお願いできます。ただし、看取りの協力医と連絡がつかない時は対応できないことがあります。

在宅で看取りをするに、気持ち揺れた場合

気持ちが揺れた場合

在宅での終末期医療や看取りを希望されていても、病状が悪化したり、気持ちが揺れた時は、登録を取り消すことができます。

* 看取りの協力医とは：主治医が不在の際に、代わりに看取りを行う町内の医師。「はるかの窓口」に登録する際に決定します。

◆問い合わせ先

大山町地域包括支援センター内「はるかの窓口」

☎0859-54-2226

平成25年度から予防接種の制度が変更になりました。

BCG

ヒブ・小児肺炎球菌

子宮頸がん



	変更前	変更後
BCG	集団接種（町の会場での接種） 対象：生後6月に至るまでの間にある者	個別接種 （医療機関での接種） 対象：生後 1歳に至るまで の間にある者。（標準的な接種機関は生後5月に達した時から生後8月に達するまで。）
ヒブ、 小児肺炎球菌	任意接種	定期接種 （任意接種の予診票は使用できません。医療機関で新しい予診票を受け取ってください。）
子宮頸がん	任意接種 対象：中学1年生～高校1年生相当の女子	定期接種 （任意接種の予診票は使用できません。対象の方には新しい予診票をお送りしています。） 対象： 小学6年生～ 高校1年生相当の女子 （標準的な接種期間は中学1年生相当であるため、小学6年生の方には予診票をお送りしていません。ご希望の方は保健課までご連絡ください。）

日本脳炎

積極的勧奨の差し控えにより接種機会を逃した方への特例対象者の範囲に**平成7年4月2日生まれ～5月31日生まれの方が追加**となりました。
平成7年4月2日生まれ～平成19年4月1日生まれの方は20歳未満の間定期接種が可能です。

とくに平成25年度は、

平成17年4月2日から平成19年4月1日生まれ（小1・小2相当）の方、
平成15年4月2日から平成17年4月1日生まれ（小3・小4相当）の方に1期接種を、

平成7年4月2日から平成8年4月1日生まれ（高3相当）の方に2期接種をお勧めしています。

母子手帳をご確認いただき、接種が完了していない方は保健課又は各支所総合窓口課で予診票を受けとり、医療機関で接種を受けてください。

その他

長期にわたる疾病のため定期予防接種が受けられなかった場合でも、接種ができるようになりました。対象となる疾患と年齢が決まっていますので、詳しくは保健課にお問い合わせください。

◆問い合わせ 保健課 ☎0859-54-5206

耕作放棄地の再生・利用を支援します

大山町農業再生協議会（事務局・大山町農林水産課内）

では、農振農用地区域内の耕作放棄地を再生利用する農業者などの取組を支援します。

〈対象農地〉

農振農用地区域内の耕作放棄地（保全管理が行われていなかった、または保全管理の水準が低かった農地）

〈対象者〉

対象農地を使用貸借権の設定・移転、所有権の移転、農作業受託などにより、再生年度から、原則、使用貸借（無料）で5年以上耕作する農業者等（土地所有者は支援の対象となりません）。

〈支援内容〉

草刈をしよう

●再生作業（障害物除去・深耕・整地など）への支援

▼事業費

果樹園あと地は40万円／10a、それ以外は30万円／10aが上限です。



土づくりをしよう

●土壌改良（肥料・有機資材の投入、緑肥作物の栽培など）への支援

▼一律2.5万円／10a（何をどれだけ入れたのかの報告が必要です）。

作付けを始めよう

●営農定着（営農資機材などの調達、導入作物の絞り込み・適正確認など）への支援（種苗等の購入実績が必要）。

▼一律2.5万円／10a

※ただし、主食用米、麦、大豆、そば、菜種等、及び水田活用の所得補償の交付金対象地は除きます。

※毎月15日を申込みの区切りとし、11月15日が申込みの期限です。

ただし、予算額以上の事業費となった時点で受付を打ち切りとさせていただきます。

また、本年中に事業完了できるものを対象とします。

◆申込・問い合わせ先

大山町農業再生協議会事務局（農林水産課内）

☎0858・58・6116

農薬を使用される皆さんへ

農薬の不適正処理が疑われる、河川の汚染事案が相次いで発生しています。農薬を使った後は、後片付けまできちんとしましょう。

□チェック1

散布液は、使用量に併せて調整し、防除ほ場ですべて使い切りましょう。

□チェック2

使用済み容器や散布器具等の洗浄液は、排水路や河川に流さず、適正に処理しましょう。

□チェック3

使用済み容器や有効期限が過ぎたなどで不要になった農薬を処分する時は、農薬購入店に相談する、許可された産業廃棄物業者に委託するなどしましょう。野焼きは厳禁です。

◆問い合わせ先

農林水産課
☎0858・58・6116

「災害時携帯カード」ができました!

多言語による

鳥取県国際交流財団が、災害時や緊急時に役立つ、やさしい（平易な）日本語と英語・中国語・タガログ語を併記した携帯カードを作成しました。

このカードは、災害発生時に日本語での意思疎通が十分にできない外国出身者が、『災害情報を知りたい』、『避難所へ行きたい』、『通訳者を探している』など言葉を指さしながら相手に自分の気持ちを伝えることができるものとなっています。

また、災害時に備えてあらかじめ記入しておくことができる「災害メモ」もついています。さらに、災害時だけではなく、病院や警察などを必要とする緊急時にも使うことができます。

このカードは、必要な部数をお知らせいただければ送付いたしますので、お気軽にお問い合わせください。

◆問い合わせ先 鳥取県国際交流財団

☎0857-31-5951

いざというときに 備えて 携帯しましょう



Keep This With You in Case of Emergency

以防万一遇到不測時請您隨身攜帶

Panatilihin Ang Mga Ito Sa Iyo Sa Kaso Ng Kagipitan

〇〇〇を助けることができる人はいますか？

Is there someone here who speaks English?

有会説中文的人嗎？

May isang tao dito na nagsasalita ng Tagalog?

私は病院／避難所に行きたいです。連れて行ってください。

I want to go to the hospital/shelter. Please take me with you.

我想去醫院／避難所。請帶我去。

Neis kung gumunta ng ospital/kalungaan mangyaring dalhin mo ako.



人事異動

町職員の人事異動をお知らせします

(一) 内は旧任です。

■異動(4月1日付)

【総務課】▼主幹 権田直樹
(大山支所総合窓口課主幹)
▼主任 福留寿規(総務課主事)

【総務課付】▼主幹 妹尾ゆかり(水道課主幹)▼主任 片山真理子(税務課主任)

【会計課】▼主幹 山根恵美(総務課兼会計課主幹)

【企画情報課】▼課長 戸野隆弘(福祉介護課長)▼主幹 田内洋二(企画情報情報管理室主幹)▼主幹 井上貴生(企画情報情報管理室主幹)▼主幹 松井明宏(農林水産課主幹)▼主任 田子真理(福祉介護課地域包括支援センター主任)

【企画情報課未来づくり戦略室】▼室長 大黒辰信(企画情報課課長補佐)▼主幹 生田貴史(会計課主幹)▼主幹 柏尾正樹(企画情報課主事)

来づくり戦略室主任

【税務課】▼課長兼滞納対策室室長 野間一成(企画情報課長兼情報管理室室長)▼主幹 金川徹(水道課主幹技師)

▼主幹 角田真紀(住民生活課主幹)▼主任 松田剛(税務課主事)

【税務課滞納対策室】▼主幹 田村啓太(観光商工課6次産業推進室主幹)

【住民生活課】▼課長補佐 谷尾明宣(住民生活課主幹)▼主幹 池本菜穂子(住民生活課主任)▼主任 遠藤博和(名和公民館主任)

【人権推進課】▼課長 松田博明(税務課滞納対策室室長)▼主幹 石谷美智子(中山ふれあいセンター主幹)

【福祉介護課】▼課長 持田隆昌(福祉介護課課長補佐)▼主任 斎木貴敬(農業委員会事務局主任)

【水道課】▼課長 白石貴和(建設課山陰道推進室室長)▼主幹 木町由佳理(図書館主幹司書)▼主事 当別当隆寛(観光商工課6次産業推進室主事)

【議会事務局】▼局長 小谷正寿(税務課長)

【農林水産課】▼主幹技師 赤川佳隆(建設課主幹技師)▼主幹 大塚健一(総務課主幹)▼主幹 小椋智恵子(農林水産課主任)

【農業委員会事務局】▼主事 三谷輝義(農林水産課主事)

【大山支所総合窓口課】▼主任 中田浩司(農林水産課主任)

【建設課】▼課長 野坂友晴(水道課長)▼主幹 門脇稔(建設課山陰道推進室主幹)

【観光商工課】▼課長補佐 池信昌隆(観光商工課6次産業推進室室長)▼主幹 桑本英治(観光商工課6次産業推進室主幹)▼主幹 加藤由里(総務課主幹)

【教育委員会事務局】▼名和学校給食センター所長 中嶋 豊(水道課課長補佐)▼光徳保育所現業主幹 山下博美(御来屋保育所現業主幹)▼図書館主任司書 永井美里(学校教育課主任司書)▼御来屋保育所主任保育士 伊藤 愛(大山保育所主任保育士)▼中山みどりの森保育園保育士 尾古麻衣子(大山きやらばく保育園保育士)

【県との人事交流】▼名和診療所所長 紙本美菜子(鳥取県)▼福祉介護課主幹 坂田真寛(鳥取県)▼鳥取県林原壮太(企画情報課主幹)

【採用】▼住民生活課主事 下島麻友美▼農林水産課主事 西村 済▼税務課主事 金田大輝



新採職員

よろしく

お願いします



下島麻友美
(住民生活課主事)

町民の皆さまにスムーズな住民サービスができるよう、日々努めていきたいと思っております。



金田大輝
(税務課主事)

町民の皆さまに、親しみを持っていただけるような職員を目指して、日々努力していきたいと思っております。



西村 済
(農林水産課主事)

大山町の地域活性化と住みよいまちづくりに向けて、責任感を持って仕事に取り組めます。

ご案内

美保基地航空祭

3年ぶりに
ブルーインパルスが
やってくる!



◆日時 5月19日(日)

9時~15時

◆場所 航空自衛隊美保基地
(境港市小篠津町2258)

◆内容 C-1、YS-11、
T-400などの航空機地上
展示、各種航空機の飛行展示、
警戒レーダーなど主要装備品
展示

※駐車場には限りがありま
す。公共交通機関をご利用く
ださい。

◆問い合わせ先

航空自衛隊美保基地渉外室

広報班

☎0859・45・0211

(代表)

5月1日~7日は
憲法週間です

憲法週間にちなみ、裁判所、
法務省および弁護士会の共催
で次の行事を行います。お気
軽にご利用ください。

鳥取地方・家庭裁判所による
裁判所見学会

【鳥取地方・家庭裁判所米子
支部】

◆日時 5月22日(水)

13時15分~16時

◆定員 25人(申込受付順)

◆申込先 鳥取地方裁判所米
子支部庶務課

☎0859・22・2205

鳥取県弁護士会による

無料法律相談

【西部地区】

◆日時 5月17日(金)

10時~15時

◆場所 鳥取地方・家庭裁判
所米子支部

◆定員 30人程度(当日受付
順)

◆問い合わせ先

鳥取県弁護士会

☎0857・22・3912

募集

NHK学園 通信講座受講者

趣味・教養から語学・資格
まで、幅広いジャンルの講座
が200コース以上あります。
通信講座で新しい趣味・スキ
ルを身につけてみませんか。
まずは、無料の案内書をご
請求ください。

◆主な講座 俳句、短歌、書
道、ペン字、エッセイ、古文
書、漢方・薬膳、スポーツリ
ダー養成講座など

◆受講期間 3か月~1年
(講座によって異なります)

◆問い合わせ先

NHK学園

☎042・572・3151

(代表)

案内書請求フリーダイヤル

0120・06・8881

【お詫びと訂正】

広報4月号・まちの話題
「自衛官誕生」の記事中、入
隊者の方のお名前を間違っ
て掲載していました。正しくは
河端琢矢さんでした。お詫び
して訂正します。

花づくりコンクールに

応募してみませんか

草花の萌える季節になり、
あちらこちらで色とりどりの
花を見かけるようになりまし
た。

本町では、季節に色彩を添
える草花や緑のカーテンで、
潤いのある生活環境づくりを



行っている方を募集していま
す。自薦・他薦は問いませ
ん。素敵な花壇などを見つけ
たら、ぜひご連絡ください。

◆対象 景観形成に貢献する
花づくりの活動をしている個
人、団体を対象とします。

◆表彰 町の文化祭で表彰

◆応募方法 ①、②いずれか
の方法でご応募ください。

①写真を撮って直接役場まで
お持ちいただくか郵送くださ
い。昨秋に取組んだものを含
みます。(写真はお返しでき
ませんのでご了承ください)
②応募先へ電話で応募する。
(こちらで写真を撮りに行き
ます)

◆募集期間 平成25年9月下
旬ごろまで

◆応募先 企画情報課

☎0859・54・5202

ご応募お待ちしております

5

2013. May



広報だいせん 大山町行事カレンダー

主な連絡先

- 大山町役場（本庁）
Tel 0859 - 54 - 3111（代表）
総務課 Tel 0859 - 54 - 5201
税務課 Tel 0859 - 54 - 5208
住民生活課 Tel 0859 - 54 - 5210
会計課 Tel 0859 - 54 - 5209
企画情報課 Tel 0859 - 54 - 5202
議会事務局 Tel 0859 - 54 - 5213
- 中山支所
Tel 0858 - 58 - 6111（代表）
総合窓口課
戸籍・住民関係 Tel 0858 - 58 - 6114
福祉関係 Tel 0858 - 58 - 6112
農林水産課 Tel 0858 - 58 - 6116
農業委員会 Tel 0858 - 58 - 6115
地籍調査課 Tel 0858 - 58 - 6113
- 大山支所
Tel 0859 - 53 - 3311（代表）
総合窓口課 Tel 0859 - 53 - 3311
建設課 Tel 0859 - 53 - 3186
観光商工課 Tel 0859 - 53 - 3110
（協）大山恵みの里公社 Tel 0859 - 54 - 6600
- 名和分庁舎
水道課 Tel 0859 - 54 - 5204
- 人権交流センター
人権推進課 Tel 0859 - 54 - 2286
- 保健福祉センターなわ
保健課 Tel 0859 - 54 - 5206
福祉介護課 Tel 0859 - 54 - 5207
地域包括支援センター Tel 0859 - 54 - 2226
- 福祉センターなかやま
Tel 0858 - 49 - 3000
- 保健福祉センターだいせん
Tel 0859 - 39 - 5018
- 中山農村環境改善センター
Tel 0858 - 58 - 6124
- 教育委員会
学校教育課 Tel 0859 - 54 - 5211
幼児教育課 Tel 0859 - 54 - 5219
社会教育課 Tel 0859 - 54 - 5212
- 教育研究所
Tel 0859 - 54 - 5221
- 中山公民館
Tel 0858 - 58 - 2334
- 名和公民館
Tel 0859 - 54 - 2688
- 大山公民館
所子分館
Tel 0859 - 53 - 3003
大山分館
Tel 0859 - 53 - 8139
高麗分館
Tel 0859 - 53 - 4167
- 町立図書館
Tel 0858 - 49 - 3010
名和分館
Tel 0859 - 54 - 2688
大山分館
Tel 0859 - 53 - 3003
- 小・中学校
中山小学校
Tel 0858 - 58 - 2439
名和小学校
Tel 0859 - 54 - 2070
大山西小学校
Tel 0859 - 53 - 3228
大山小学校
Tel 0859 - 53 - 3104
中山中学校
Tel 0858 - 58 - 2014
名和中学校
Tel 0859 - 54 - 2024
大山中学校
Tel 0859 - 53 - 3020

日	月	火	水	木	金	土
とつげきお話隊による 「ボカボカようきなお話会」 10:00~10:40 名和公民館 28	第17回大山町民ゴルフ大会 9:30~ 神田ゴルフ場 「Go!Go! むきぱんだ」 むき ぱんだ名誉ムラ人認定式 14:00~14:20 鳥取県立むきぱんだ史跡公園 29	30	わらべうた講習会 10:00~11:00 図書館本館 1	2	憲法記念日 藤まつり 5月3日~5日まで 10:00~15:00 住雲寺（大山町古御堂） 3	みどりの日 4
こどもの日 5	振替休日 6	7	人権相談 9:00~12:00 人権交流センター 13:00~16:00 大山公民館 行政相談日 9:30~12:00 名和公民館 13:00~16:00 大山公民館 保育所開放日 10:00~11:00 各保育所・保育園 8	デイケア 10:00~13:00 保健福祉センターなわ 9	3B体操 9:30~11:00 保健福祉センターだいせん 10	おはなし図書館 14:00~14:30 図書館本館 11
みくりやポートフェスティバル &さざえ祭2013 9:00~ 御来屋漁港周辺 12	3B体操 9:30~11:00 保健福祉センターなわ 13	お茶サロンひだまり 10:00~11:30 子育て支援センターなわ 14	心配ごと相談 9:30~12:00 各福祉センター 赤ちゃんサロン 10:00~11:30 子育て支援センターなかやま 心の健康相談 13:30~16:00 保健福祉センターなわ 健康力アップ運動教室 13:30~15:00 保健福祉センターなわ 農業委員相談日 13:30~15:00 名和公民館 15	行政相談日 9:30~12:00 福祉センターなかやま 育児学級 10:00~11:30 子育て支援センターだいせん 16	3B体操 9:30~11:00 中山農村環境改善センター すくすく広場 10:30~11:30 子育て支援センターなわ 17	ちいさなおはなし会 11:00~11:45 大山公民館 18
名和マラソンフェスタ 2013 10:00~ 名和総合運動公園 19	3B体操 9:30~11:00 保健福祉センターなわ 認知症の人と家族の会 10:00~12:00 中山農村環境改善センター 20	おはなしの会 10:30~11:30 子育て支援センターなわ 21	法律相談 9:30~11:30 保健福祉センターなわ 保育所開放日 10:00~11:00 各保育所・保育園 ほのぼのたいむ 10:00~11:30 子育て支援センターなかやま 22	デイケア 13:30~15:30 保健福祉センターなわ 23	3B体操 9:30~11:00 保健福祉センターだいせん 24	25
26	農業委員相談日 13:30~15:00 大山支所 人権相談 13:30~16:00 中山支所 認知症の人と家族の会 14:00~15:30 保健福祉センターだいせん 27	お茶サロンひだまり 10:00~11:30 子育て支援センターなわ 28	29	30	3B体操 9:30~11:00 中山農村環境改善センター どんぐり広場 10:00~11:30 子育て支援センターだいせん 健康相談 13:30~14:00 保健福祉センターなわ 31	6月 「大山夏山開き祭・前夜 祭」 16:00~21:00 大山博労座特設会場

*子どもの健診・予防接種・各種がん検診の日程は裏面をごらんください。

5月1日～6月10日までのお知らせを載せています。

子どもの健診のお知らせ

種別	月日	場所	受付時間	対象	その他
健診	乳幼児健診	5月29日(水)	保健福祉センターなわ	13:00～14:30	3か月～2歳6か月 母子健康手帳をお持ちください。
	1歳6か月児・3歳児健診	5月8日(水) 5月24日(金)	保健福祉センターなわ 保健福祉センターだいせん	13:00～13:30	1歳6か月児・3歳児 個人通知します。
	歯科検診 フッ素塗布	5月13日(月) 5月14日(火)	中山環境改善センター	13:00～13:30	1歳～就学前 アンケート・フッ素手帳・歯ブラシ・コップをお持ちください。

※1歳6か月児・3歳児健診についての注意事項
お住まいの各地区（大山・名和・中山）で受けることが基本になります。
他の地区でも受けられますが、その場合申し込みが必要になります。保健課にご連絡ください。

健康づくり、健康相談、介護予防教室のお知らせ

種別	月日	場所	時間	内容
3B体操	5月17日(金) 5月31日(金) 6月7日(金)	中山農村環境改善センター	9:30～11:00	ストレッチ体操、ベル・ベルター・ボールを使って音楽にあわせ体を動かします。 運動のできる服装で水分をお持ちになり、お出かけください。
	5月13日(月) 5月20日(月) 6月3日(月)	保健福祉センターなわ	9:30～11:00	
	5月10日(金) 5月24日(金)	保健福祉センターだいせん	9:30～11:00	
健康力アップ運動教室	5月15日(水)	保健福祉センターなわ	13:30～15:00 ※4月10日(水)までにお申込みください。	健康運動指導士による指導でしっかり体を動かしていきます。 運動のできる服装で水分をお持ちになり、お出かけください。
大山町包括支援センター医師健康相談	5月31日(金)	保健福祉センターなわ	(受付) 13:30～14:00 ※前日までにご予約ください。	骨密度測定、骨に関する相談。 医師・保健師・栄養士による各種疾病の相談。どなたでも利用できますのでお出かけください。
認知症のひとと家族の会	5月20日(月)	中山農村環境改善センター	10:00～12:00	介護で疲れていませんか？日頃の悩みを話し合い、励まし合う時間を持ちましょう。お気軽にご参加ください。
	5月27日(月)	保健福祉センターだいせん	14:00～15:30	

その他の教室・相談のお知らせ

種別	月日	場所	時間	対象	内容
育児学級	5月10日(金)	子育て支援センター なかやま	(受付 9:30～) 10:00～11:30	保育所(園)へ行っていない親子	絵本の読み聞かせ 季節のあそび
	5月16日(木)	子育て支援センター だいせん			

☆あそびにおいでよ！大山町地域子育て支援センター
利用時間 月曜日～金曜日（祝日、年末年始は除く）
9:00～12:00
13:00～16:00
※連絡先
子育て支援センターなかやま（中山みどりの森保育園内） TEL0858-58-6062
子育て支援センターだいせん（大山きやらばく保育園内） TEL0859-53-1157
子育て支援センターなわ（大山町ふれあい会館） TEL0859-54-2395

○子育て中のふれあいの場として、保護者同伴で自由に楽しむことができます。
○行事はどなたでも参加できます。
○いつでも子育て相談できます。（個別相談：申し込みが必要です。）

心の健康相談・事業のお知らせ

種別	月日	場所	時間	内容
デイケア	5月9日(木)	保健福祉センターなわ	10:00～13:00	調理実習
	5月23日(木)	保健福祉センターなわ	13:30～15:30	ちまきづくり
	6月6日(木)	保健福祉センターなわ	10:00～13:00	調理実習
心の健康相談	5月15日(水)	保健福祉センターなわ	13:30～16:00 ※5月10日(金)までに予約が必要です	精神科医師が相談を受けます。 心の悩みに関することがありましたら1人で悩まず気軽にご相談ください。個人の秘密はかく守られます。

大人の健（検）診のお知らせ

☆該当の世帯には4月下旬から5月上旬にかけて、健診の対象・利用料金等のご案内や受診に必要な用紙等をお届けしていますのでご確認ください。
☆セット健診（検診）はすべて予約が必要です。受診を希望される方は1週間前までにお申込みください。希望される健診（検診）のみでも受診できます。
☆大腸がん検診の検体のない方は事前にご連絡ください。検体は、1日1本ずつ2日間で2本の検体を取っていただく方法になっております。

【集団健（検）診】

◎肺がん検診・大腸がん検診

対象／40歳以上の方

月日	場所	時間
5月20日(月) 大山	平田神社 上万農機具庫前 保田 長谷川禎宏様倉庫前 安原自治集会所 長田公民館 莊田公民館 妻木公民館 稲光公民館	9:10～9:25 9:45～10:15 10:35～10:45 11:05～11:35 13:30～13:45 14:05～14:20 14:40～15:10 15:30～15:50
5月21日(火) 大山	神原公民館 清原公民館 唐王集会所 大山公民館 武道館 国信公民館 福尾作業所 上野 美甘勝志氏宅前 末吉作業所	9:10～9:25 9:45～9:55 10:15～10:30 10:50～11:00 11:10～11:40 13:30～14:00 14:20～14:35 14:55～15:25 15:45～16:00

*時間ぎりぎりに来られますと、次の場所への受付時間に影響しますので、余裕を持ってご受診ください。

◎セット健診（検診）健康診査、肝炎ウイルス検査、胃がん・肺がん・大腸がん・前立腺がん検診

種別	月日	場所	時間	対象地区	対象等
健康診査（※） 胃がん検診（※） （※）前日夕食後は 飲食をしないでください 肺がん検診 大腸がん検診 前立腺がん検診 肝炎ウイルス検査	6月3日(月)	保健福祉センター だいせん	8:00～10:00	所子地区	健康診査 ・40歳～74歳の国保加入者 ・20歳～39歳の方 ・後期高齢者医療の方 ・生活保護の方（40歳以上） 胃・肺・大腸がん検診 40歳以上の方 前立腺がん検診 50歳以上の男性 肝炎ウイルス検査 40～70歳でB・C型肝炎ウイルス検査を受けたことがない方
	6月4日(火)	大山農村環境改善センター	8:00～10:00	大山地区	
	6月10日(月)	ふれあいの郷 かあらやま	8:00～10:00	高麗地区	

【個別健（検）診】対象などは、集団健（検）診と同じです。

◎健康診査 6月～10月の間、町内医療機関に委託し実施します。

【国民健康保険 人間ドック】

*6月～2月の間実施します。受付は終了しました。申し込まれた方は、健診関係書類が届きしだい、ご希望の医療機関に8月末までにご予約ください。

（問い合わせ・相談先）

☆子どもの健診・予防接種、健康診査、各種がん検診、健康相談、心の相談、健康づくりなどに関することは
保健福祉センターなわ内 保健課
TEL 0859-54-5206
FAX 0859-54-5207
☆介護保険、介護予防などに関することは
保健福祉センターなわ内 地域包括支援センター
TEL 0859-54-2226
TEL 0859-54-5207

平成25年度

大山町食生活改善推進員養成講座 受講者募集

～食生活改善推進員は家庭や地域に健康づくりの輪を広げるボランティアです～

食生活改善や健康づくりの大切さを学ぶ、食生活改善推進員養成講座の受講者を募集します。対象は大山町在住で講座修了後に食生活改善推進員として活動していただける方です（男性でも受けていただけます）。この機会にご自身の生活を見直しながら健康づくりについて考えてみませんか。

6月13日
(木)
締切

【日 時】

開講式	6月27日(木)	9:30～11:30
第2回	7月25日(木)	10:00～14:30
第3回	8月21日(水)	"
第4回	9月26日(木)	"
第5回	10月30日(水)	"
第6回	11月21日(木)	"
第7回	12月19日(木)	"

【内 容】食生活、食品衛生、健康づくり、生活習慣病予防などの講義と調理実習

【講 師】米子保健所長、医師、保健師、歯科衛生士、管理栄養士など

【場 所】保健福祉センターなわ（予定）

【その他】修了後に食生活改善推進員協議会への加入をお勧めしています

【申込み】保健課（☎ 0859-54-5206）

要約筆記者 養成講習会

鳥取県では、聴覚障がい者のコミュニケーション支援を行う要約筆記者養成のために講習会を行います。

◆内容

・手書きコース
・パソコンコース

◆対象

聴覚障がい者等の福祉に理解と熱意を有する者で、講習会修了後に地域の要約筆記の会での活動を継続できる方

◆日時

6月7日～11月1日までの
20回（おおむね毎週金曜日）
10時～15時

◆会場

米子市福祉保健総合センター
ふれあいの里（米子市錦町1-139-3）

◆申込期限 5月24日（金）

◆問い合わせ先

特定非営利活動法人コミュニケーション支援センターふくろう

☎ 0859-32-7338

大山チャンネル 番組放送予定

5月

1日～31日

デジタル 113ch

アナログ 3ch

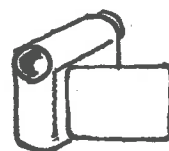
●テレビの電子番組表（EPG）と大山町ホームページで内容をご確認いただけます。

●番組開始時間

番組開始時間	5:50 / 11:50 / 14:50 / 19:50	6:00 / 12:00 / 15:00 / 20:00 / 24:00	7:00 / 13:00 / 16:00 / 21:00 / 25:00
放送期間			
5月 1日～5月10日	【大山賛歌体操】 介護予防編 健康づくり編	じげとびっく5月号1	じげとびっく4月号3
5月11日～5月20日		じげとびっく5月号2	じげとびっく5月号1
5月21日～5月31日		じげとびっく5月号3	じげとびっく5月号2

番組以外の時間帯は、文字情報で行政情報を提供しています。番組の内容は都合により予告なく変更することがありますのでご了承ください。

ビデオ投稿募集！ みなさまがビデオや写真に撮った身近な話題や地域行事など、大山チャンネルに投稿してみませんか？編集は情報管理室で行います。話題などの情報提供も受付けています。おうちのかわいいペットたちをテレビで紹介してみませんか？



◆問い合わせ先 企画情報課 ☎ 0859-54-5202

大山恵みの里だより vol. 63

問い合わせ先
大山恵みの里公社
☎0859-54-6600

フェイスブック講習会

3月22日・26日の2日間、名和公民館で、「大山恵みの里フェイスブック講習会」(初心者向け)を行いました。

フェイスブック(以下FB)は全世界で10億人、国内でも1000万人以上が利用している、情報発信・交流のためのインターネットツールです。

今回の講習会には約20人の参加があり、参加者はFBの使い方など基礎を学びました。

FBは実名による「口コミ」的な情報発信を行うため、個人としての情報交換はもちろん、事業や団体活動をされている方にとっても、強力な情報発信・誘客のツールとして活用できます。今後は、中級者向けの講習も計画しています。

道の駅誕生祭

荒天のため延期となった『道の駅誕生祭』を5月に開催します。皆さま、お誘い合わせのうえ、お出かけください。

◆日時 5月18日(土)
9時30分～15時

◆場所 道の駅大山恵みの里

大山恵みの里公社

法人格変更のお知らせ

お知らせ

大山恵みの里公社は、公益法人法の改定に対応し、平成25年4月1日をもって、次のとおり法人格(社名)を変更しました。

【変更前】

財団法人

大山恵みの里公社

【変更後】

一般財団法人

大山恵みの里公社

なお、略称については「(一財)大山恵みの里公社」となります。

ファミリー・サポート・センターからのお知らせ

「おねがい会員」
「ひきうけ会員」登録
お待ちしております。

4月1日から、大山町ファミリー・サポート・センターの事務局は、教育委員会事務局幼児教育課内に設置されました。

◆問い合わせ先

☎0859-54-5219

今月の税・保険料 ・固定資産税(1期)

納期限 **5月31日(金)**

※期限までに納めましょう

編集後記

今年の桜は、かけ足でやってきて、あつという間に大風と雨とで散ってしまいましたね。新1年生の皆さんには、桜のじゅうたんを踏みしめながらの入学式だったのではないのでしょうか？

4月9日、中山小学校の入学式に出かけました。2年生は、式典終了後に入学歓迎のアトラクションを披露するのが恒例で、「わからないことは、ちよっぴり先輩の私たちに聞いてください」と、新入生に大きな声で呼びかけました。先輩になるんだ、という自覚とともに、1年間の学校生活で培った自信が2年生にあふれた瞬間を垣間見ることができました。

広報担当も早いもので4年目になりました。作文能力はあいかわらずで、上達していませんが、みなさんのいろんな瞬間に立ち会えることができるのが、広報担当のいいところなのでは、と思っています。

(ひろ)



大山町広報 5月号 No.117

◆発行：大山町役場

◆編集：企画情報課

*eメール kikaku@daisen.jp

鳥取県西伯郡大山町御来屋328番地

TEL 0859-54-3111

FAX 0859-54-5216

大山町ホームページ <http://www.daisen.jp/>

◆印刷：有限会社米子プリント社

私たちのまち(4月1日現在)

○人口：17,631人(-49)

男：8,408人(-23)

女：9,223人(-26)

○世帯数：5,785世帯(0)



▲式典後、緊張がほじめて(中山小入学式)



この印刷物は
大豆インキを使用しております。

この広報紙は、環境に配慮した
再生紙を使用しています。